

胃上部進行癌に対する噴門側胃切除の妥当性に関する多機関共同観察研究

1. 研究の対象

2011年1月1日～2021年12月31日に虎の門病院で胃がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：胃上部に限局する進行胃癌に対する噴門側胃切除の長期成績を含めた腫瘍学的妥当性を検証する

研究方法：研究対象者の診療録を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：2023年4月25日～2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、手術日、病期、血液検査結果、病理検査結果など

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。なお、提供される情報は匿名化され、対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

研究代表者

国立がん研究センター東病院 胃外科 木下敬弘

研究事務局

国立がん研究センター東病院 胃外科 由良昌大

研究責任者

国立がん研究センター中央病院 吉川貴己

がん研究会有明病院 布部創也

虎の門病院 春田周宇介

神奈川県立がんセンター 山田貴允

新潟県立がんセンター新潟病院 藪崎弘

愛知県がんセンター 三澤一成

国立病院機構 四国がんセンター 羽藤慎二

静岡県立静岡がんセンター 寺島雅典

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒105-8470 東京都港区虎ノ門 2-2-2

虎の門病院 消化器外科 春田 周宇介 Tel : 03-3588-1111

研究機関の長

国立がん研究センター 理事長 中釜齊

がん研究会有明病院 病院長 佐野武

虎の門病院 病院長 門脇孝

神奈川県立がんセンター 総長 古瀬純司

新潟県立がんセンター新潟病院 病院長 佐藤信昭

愛知県がんセンター 総長 丹羽康正

国立病院機構 四国がんセンター 院長 山下素弘

静岡県立静岡がんセンター 病院長 上坂克彦

当院の研究責任者：

虎の門病院 消化器外科 医長 春田 周宇介